

コモンズ



2021.1.10 第147号

発行所/コモンズ
編集機関紙局/東京都中野区新井2-7-12-25号
コモンズ政策研究機構内
電話:03-3389-0411 Fax:03-3389-8573
編集/革命21
The Communist Association for Revolution Movement 21
本部/大阪市西区川口2-4-2 協働センター内
電話:06-6582-6556
郵送購読料/1部500円、半年2500円(一年5000円)
郵便振替口座/00100-5-391171(コモンズ政策研究機構)

新年に当たって

コロナ・パンデミックの第3波と菅政権の無為無策・冷酷無慈悲の政治の中で、命と暮らしの困難、生存の危機にあえぐ悲鳴が社会を覆っています。生きるために、連帯し助け合い、コロナ禍にその弱肉強食の本性を暴露し終わりを告げる資本主義とその政治的代理人たちを倒し、あらゆる命が対等な命として人らしく生きていける共生・協同社会をめざす社会変革に全力を挙げて進む時です。

「死ね」とどめを刺すに等しい。一刻も早く、悲鳴を上げる医療現場に人・物ほか資源を集中し、検査体制を拡充し休業労働者へ正規・非正規・国籍を問わず賃金を保障し、自営業・小規模事業者者に生活保障を徹底実行するべきだ。

文明の外からのウイルスの脅威が世界的パンデミックになる原因はグローバル資本主義にある。資本主義が利潤を求め世界の原生林を採伐し都市化しその結果、野生動物と人間の境界が破壊され接触機会が増えウイルスリスクが生まれた。

「資本の世界」を変革する私たちの構想
「関生モデル」の意義掴み、弾圧に勝利しよう
この方向こそ「資本の世界」の変革に通じる「カンナム・モデル」として、世界の「社会的連帯経済」の流れの一翼を担ってきた闘いである。

コロナ禍で視えた資本主義の終わり

新年早々、東京など首都圏で、続いて大阪府など各地で「緊急事態再宣言」が発出された。命の選別を余儀なくする

生死の瀬戸際に追い詰められてきた多くの中小零細企業に、また廃業・倒産による雇止めなどで明日の生活を計上。これら軍事費・大

今日の地球温暖化問題、アマゾンなど熱帯雨林の劇的減少、「6度目の大絶滅期」に入った生物多様性の縮減、食料・水などの問題とコロナ感染症のパンデミックは、人類がこの先の地球で生

私たちは、新たな社会革命の構想を、地域に生産・流通・金融などの諸協同組織と自治諸組織を形成し、それを基盤に労働者市民の自己決定権行使と大衆闘争の発展で資本の経済・政治・権力構造を根本から変え「共生・協同社会」をめざすア

共生・協同社会、生命中心の人類文明への転換の時だ

年頭あいさつ

全日本建設運輸連帯労働組合
関西地区生コン支部執行委員長 武建一

新年明けましておめでとうございます。コモンズ読者の皆様、常日頃私たちの活動に御支援・御協力を賜りまして誠にありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。

2017年から続いた攻撃は権力、大阪広域生コンクリート協同組合理事長と元暴力団員の2人の副理事長、レイシスト、在特会一体となったもの

勝ちとりながらも、業界全体の利益を考え、大企業の収奪に苦しんでいる中小企業と手を携えて、大企業の支配と闘っていかねばなりません。また政府が行う諸反動立法に反対し闘ってきた運動が

この新年、菅政権がコロナ禍に乗り大資本の延命と国際競争力維持のため、中小零細企業潰しと淘汰路線に舵を切った現在、資本と権力の「関生潰し」の先制攻撃の狙いが一層鮮明となり、その攻防戦が日本の労働運動の正念場へと競り上がっている。

2021年、関生弾圧に勝利し、生産の現場から「資本の世界」を変革する労働者・市民の闘いの奔流を創り出すぞ！

新春座談会「関生弾圧の勝利なくして、労働運動の未来はない」(5/7面)

2~4面	〈新年特集 各界識者からの年頭所感〉
5~7面	新春座談会「勝利なくして未来はない」
8面	「世界潮流」三頁行動 ほか
9面	新年座談会「コロナ禍の若者と労働」
10面	新刊紹介と書評/月歩2号発刊「案内」

時代が私たちの闘いを求めている

「関生魂」の原点を見つめ発展させ、反撃へ

武建(全日建連帯労組関西地区生コン支部委員長)

関生の歴史に誇りもち闘いを発展させる

（面より）今、私たちは反転攻勢の闘いに挑んでおり、新年はいよいよ反撃を本格化する年です。

反撃の闘いを発展させるにまず重要なことは、この2年の弾圧で弱まった主体的力量を強化するために自分たちのあり方を総点検し、仲間との関係を基本に「関生魂」の原点を見つめ直し、発展させることです。

そして経済闘争・政治闘争・思想闘争を三位一体として実践することです。関生支部は企業の壁を越え国籍を問わず、誰でも一人でも入れる横断的な産業別労働組合です。

しかも組合員と家族の権利だけでなく、労働者階級全体の利益を守るという使命も持っています。

よってこの三位一体を実践することで大衆性と階級性を同時に追求する労働組合を目指すのです。

「関生魂」の運動はトラックやバス・タクシーなどでも可能です。

また中小企業の協同組合は全国に5万程あり、これら協同組合を労働組合が主導して組織・連携すれば大企業取等と闘うことも可能です。そして人民が主人公になる社会構造をつくり、

すべての人が人間らしく生きることを目指す社会をつくる主力を担うのも労働組合だと考えています。

安倍路線引き継ぐ菅政権 独裁強化・人命切り捨て策に終止符を

次に情勢負けせず、歴史と今日の情勢を階級的観点に立って分析し、時代がわれわれを求めているという確信に立ち、闘う課題を明らかにして敵と対峙することが大切です。

まずは、この国を支配する米帝国主義とそれに隷従する日本の大資本と闘い、彼らの政治的代理人である自民・公明・維新と闘うことです。

現在政府は、消費税を引き上げる一方で企業減税を行い、また軍事費や在日米軍への「思いやり予算」を増強する一方、増税・年金切り下げ・医療保険料の引き上げなどを企んでいます。

この間の「新自由主義政策」により、非正規雇用が全産業に拡大し不安定雇用・低賃金化が急速に拡大、年収200万円以下の労働者が2000万人に上るとなっています。

さらに新型コロナ感染拡大を利用して大量解雇・人員整理が実行されており、町には職を失い、住む家も

での失業が続く安倍前首相の命脈は尽き、辞任に追い込まれたのです。

この後を引き継いだのが菅政権です。菅政権の危険な本性は日本学術会議への人事介入と学術委員6名の不採用で暴露されました。

コロナ問題については医療の崩壊、雇用不安に対し有効な対策が打てず、この状況下でも米国の言いなりにミサイル艦導入、敵基地先制攻撃の追求など軍事大国化・日米軍事同盟強化の道を歩み、経済政策ではコロナ禍で破綻がはつきりとした弱肉強食の新自由主義を追求しています。

この間安倍前政権は、国民の共有財産を大幅に切り下げ森友学園に売却渡そうと画策、安倍前首相友人が理事長を務める加計学園に便宜を図り、さらには公文書改ざんと隠蔽はては「桜を見る会」に支援者を多数招待し、経費の一部を前首相後援会が負担するなど「政治の私物化」が横行してきました。

前政権は内閣法制局長官・日銀総裁・NHK会長的人事に介入し、集団的自衛権の行使を認める法案を強行採決することも、日銀へ政府いなりで国債と日本株を大量に買い入れさせ株価を維持し金持ちを優遇しています。

NHKは「政府が白と黒のものを黒とは言えない」と政権「御用機関」になり、大手メディアの報道規制と政権への忖度の道を開きました。

日本の民主主義は危険な危機に直面しています。また、安倍前首相は自らの刑事責任追及を恐れ黒川検事長の定年を延長しようとしたが、世論の力で辞任に追い込まれました。これを契機にコロナ対策

から脱却して社会的連帯経済すなわち共生・協同型経済への転換を求めます。また荷主・親会社による社会的責任性を明確にするよう求めます。

憲法28条の「団結権、交渉権、行動権を担保するため労働組合の刑事・民事両面での責任免除を求めます。また冤罪発生を阻止し、基本的人権を守るため被疑者調べ時の弁護士立会の義務づけ「人質司法」制度の改定を求めます。

憲法改悪を自論む自民・公明・維新体制の打破に向けた国民的運動を強化し、大阪維新が画策する「第2の都構想」策動の阻止に向け闘います。

また朝鮮半島の人民と連帯・協力し戦争政策を阻止し、日本政府に対して朝鮮半島人民への36年間にわたる植民地支配への反省・謝罪・償いを求めます。

大阪広域生コンクリート協同組合には、初心に立ち帰る元暴力団員と宇部資本による協同組合乗っ取りを改め、協同組合の基本を中小企業主導型に戻すことを求めます。

そして「協組役員はその地位を私的に利用しない」などを掲げた民主化「6項目」実行を求めます。

大阪広域協同組合は、この間の関生組合員の職場からの排除、協力関係にある企業の仕事取り上げなど独占禁止法と労働組合法に違反する行為を改めるとともに、関生支部への謝罪と損害賠償をおこなうことを求

めま。最後に起訴されている中間の無罪獲得に全力を尽くし、全国の仲間との共闘体制を一層強化します。

関生型運動は日本の重層的な下請け企業の社会的地位向上に資すること労働者の賃金・労働条件の改善に大きな成果を得るものであることは今日までの歴史が証明しています。

この関生型労働運動の全国化で、日本の労働運動の再生に貢献すると確信しています。

関生自体の主体的力量強化には社会変革の立場に立って敵とは妥協なく闘い、仲間には誠実・献身的自己犠牲をいとわない幹部の姿勢が必要であります。

関生型運動全国化で日本の労働運動再生へ

全国の仲間と希望の新年に

最後に起訴されている中間の無罪獲得に全力を尽くし、全国の仲間との共闘体制を一層強化します。

関生型運動は日本の重層的な下請け企業の社会的地位向上に資すること労働者の賃金・労働条件の改善に大きな成果を得るものであることは今日までの歴史が証明しています。

この関生型労働運動の全国化で、日本の労働運動の再生に貢献すると確信しています。

関生自体の主体的力量強化には社会変革の立場に立って敵とは妥協なく闘い、仲間には誠実・献身的自己犠牲をいとわない幹部の姿勢が必要であります。

関生の今日までの歴史に誇りを持つ集団として、時代の求めに応じた方針と実践力を一層高め、多くの組合員と家族、全国の仲間との信頼に込める活動に全力を尽くします。

情勢負けせず、時代の求めるところに応えて闘い、新年を希望にあふれた年

に！



武建一が語る 大資本はなぜ私たちが恐れるか 旬報社(1500円+税)

大資本はなぜ私たちが恐れるのか

641日間にも及ぶ長期勾留! 89人にも及ぶ逮捕者!

7月11日に京都協組臨時理事会が連帯との絶縁を決議し、組合つぶしは京都全域にも広がっていく。

組合つぶし攻撃の現段階 関生支部だけに向けられた攻撃ではなく労働組合という存在そのものに向けられた攻撃である

永嶋靖久弁護士

2020年中に連帯近畿地本と関生支部に対して10件の大阪府労働委員会決定が出された。

すでに2019年中に出されていた加茂生コン事件勝利命令なども加えれば、弾圧が始まって以降12件の府労委決定があり、うち10件が組合の勝利命令だった。

府労委で争われた不当労働行為救済申立事件は膨大な組合つぶし攻撃の「く」部に過ぎない。

組合つぶし攻撃の経過をあらためて概観しておこう。

組合つぶし攻撃も多様な手法で

7月11日に京都協組臨時理事会が連帯との絶縁を決議し、組合つぶしは京都全域にも広がっていく。

世界中の労働者の200年を超える闘いの歴史の否定

解雇・雇止め・労供打ち切りは労働組所属を理由にしており、これが労組法違反にあたることは使用者側も否定しようがない。

大阪府労委で勝利命令が積み重なったことは当然であった。

そこで、使用者側が府労委命令に再審査を申し立てた中央労働委員会において前面に打ち出している主張が、「関生支部組織的な犯罪行為を行う集団に憲法や労働組合法の保護は及ばない」というものである。

使用者側は現在問題になっている組合つぶしを超えて、これまで関生支部が勝ち取ってきた様々な労働協約・労働条件のすべてを、違法な業務妨害を恐れた使用者が余儀なくされた「違法行為により実現された利益」だから法的保護を与えざるべきではないと主張している。

昨年12月17日の京都地裁・加茂生事件判決も、使用者が要求に応じなければ労働組合は「しかるべき法的手段」に訴えるべきで、「心理的圧力を加えて要求を通そうとする」とはいかに労働組合であっても許されるものではない」と判示した。

しかし労働組合はそもそも、団結して集団の力で労働

新年特集 各界識者からの年頭所感

その中で、労働者の就労形態も、本勤II期限の定めのないフルタイム労働者、直行II日々雇用了が常用的

セメントメーカーとゼネコンなど建設産業の谷間で、生コン業界は様々な要因から、セメント輸送・生コン製造・生コン輸送・生コン圧送等の複雑な業種・業態の企業が乱立するに至った。

大阪広域協組は、翌2018年1月12日「連帯労組の威力業務妨害・組織的犯罪に全面的に立ち向かう」ことを決議、ここから現在まで3年にわたる関西全域に広がる大規模な組合つぶし攻撃が始まる。

大阪府労委で勝利命令が積み重なったことは当然であった。

岐路に立つ日本—2021年の視座

(2面より)
働者の要求を実現するため
歴史の否定ではないのか。
権力と資本による労組つ
ぶしが始まって30年。
これが、ひとりの闘生支部
てきた。

者の2百年を超える闘いの
歴史の否定ではないのか。
権力と資本による労組つ
ぶしが始まって30年。
これが、ひとりの闘生支部
てきた。

だけに向けられた攻撃では
なく、労働組合という存在
そのものに向けられている
ことがいっそうはつきりし
てきた。

格差・差別がはびこる
不平等社会—この流れ
を終わらせ社会変革を
せよ。

コロナ禍であぶりだされた「新自由主義経済」の 限界／オルタナティブな経済II「社会的連帯経済」 で未来を拓く

若森資朗(社会的連帯経済を推進する会)

当会は、2013年の
GSEF(グローバル社会
的連帯経済フォーラム)の
準備大会で発せられた「ソ
ウル宣言—新たな協同の発
見」を受け日本で結成され
た「ソウル宣言の会」6年間

の活動を踏まえ、2019
年9月「社会的連帯経済を
推進する会」に名称変更し
再出発した。
日本には多様な分野
で「社会的連帯経済」を实践
する優れた活動が数多くあ

るが連帯や連携が弱く、こ
の状況を打開すべく「社会
的連帯経済」への共感を増
やす組織として発足した。
この6年間の活動の一つ
として、4回のGSEFの
国際大会(2014ソウル
大会、2016モンペ
リオリ大会、2018ビル
バオ大会)に、日本から毎
回、40名以上で参加し、世界
の「社会的連帯経済」の動き
と交流し、日本に紹介して
きた。

昨年当会は、コロナ禍で
9月〜12月にZOOMを活用
した4回シリーズ「コロナ
禍と社会的連帯経済を考
えるWEBセミナー」を開
催した。
他にも関連するWEBセ
ミナーが企画され、着実に
興味を持つ人が増え、世界
ではより確実な広がりを持
つてきている。

特にフランス、イタリア、
スペイン、韓国で顕著だ。
日本でも、先日労働者協
同組合法が成立し、その実
践にも期待がかかる。
そして他の協同組合との
連帯が広がり、多様な実践
が創られ、社会を変える力
になることを願う。

「社会的連帯経済」は、利
益追求を根本に置く資本主
義に取って代わるかの議論
はあつた。
しかし1990年以
降「社会主義国家群」がほぼ
解体し、対抗力がなくなる
中、新自由主義が跋扈し、グ
ローバル資本が自由に振る
舞う今日の世界を牽制し、
対抗軸を創ることが必要
だ。
同時に理論的整理、活動
の広がり、実績、支持を得る
活動を行うことで未来が切
り拓かれる。

「社会的連帯経済」とはな
にか・・・簡単に表現す
ると「営利を目的とせず、相
互扶助や協同をベースとし、
人間の関係性や自然との
共生を大切にしている」
経済活動一般。活動する
組織、団体は、非営利を組織
原則とする各種協同組合や
NPO、NGO、社団、社会
的企業・法人を指す。

「社会的連帯経済」とはな
にか・・・簡単に表現す
ると「営利を目的とせず、相
互扶助や協同をベースとし、
人間の関係性や自然との
共生を大切にしている」
経済活動一般。活動する
組織、団体は、非営利を組織
原則とする各種協同組合や
NPO、NGO、社団、社会
的企業・法人を指す。

「社会的連帯経済」とはな
にか・・・簡単に表現す
ると「営利を目的とせず、相
互扶助や協同をベースとし、
人間の関係性や自然との
共生を大切にしている」
経済活動一般。活動する
組織、団体は、非営利を組織
原則とする各種協同組合や
NPO、NGO、社団、社会
的企業・法人を指す。

「社会的連帯経済」とはな
にか・・・簡単に表現す
ると「営利を目的とせず、相
互扶助や協同をベースとし、
人間の関係性や自然との
共生を大切にしている」
経済活動一般。活動する
組織、団体は、非営利を組織
原則とする各種協同組合や
NPO、NGO、社団、社会
的企業・法人を指す。



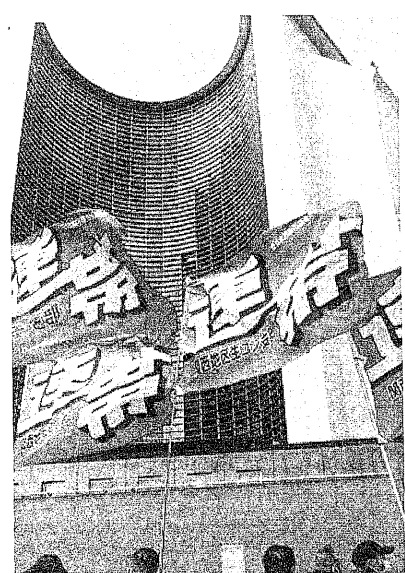
GSEF2018ビルバオ大会参加者



弁護士選任の形式について △…単独弁選ではなく共通弁選を…▽

大口昭彦弁護士

このときに当たって弁護
人選任の形式は非常に大切
な問題です。
特に今後は、遂に合法化
されたいわゆる司法取引制
度との闘争も重要で、
「仲間を売って自分だけ
は助かる」とする制度だか
らです。
本質的に労働者の団結に
敵対する制度です。
沖繩の高江などでも、実
質的にこの攻撃がありま
した。
11 この間、関西生コンに
対しても露骨な組合脱退攻
撃がかけられてきていま
す。
法定の手続をばばして、
現場的にほとんど取引を進
めてくる場合もあると警戒
されます。
このような卑劣な組織介
入破壊攻撃は、彼らが被疑
者を孤立させ、分断するこ
とによって初めて可能とな
ります。
この孤立・分断を断平と
した団結力ではね返すこと
が、反弾圧闘争の内容をな
します。
では、これに対して闘う
上で、共通弁選か個別弁選
か、自ずと明らかではな
いでしょうか。
12 残念ですが、中坊路線・
単独弁選主義は、大阪から
発生しました。
労働組合が中心となっ
て、議論を巻き起こして下
さることを期待致してお
ります。
本年を勝利の年にしま
しょう!



「社会的連帯経済」とはな
にか・・・簡単に表現す
ると「営利を目的とせず、相
互扶助や協同をベースとし、
人間の関係性や自然との
共生を大切にしている」
経済活動一般。活動する
組織、団体は、非営利を組織
原則とする各種協同組合や
NPO、NGO、社団、社会
的企業・法人を指す。



市民運動全体を狙う権力の思惑(小林)

小林 支援の運動の面からいって、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

また、市民運動の再生に弾圧をかけた。結果、市民運動の再生が、...

弾圧を受けた。結果、市民運動の再生が、...

弾圧を受けた。結果、市民運動の再生が、...

弾圧を受けた。結果、市民運動の再生が、...

タタ社会だけど、人間性豊かな人のため川口

川口 話が多岐に渡り、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

韓国の闘争から学ぶ一参加しやすい運動や組織化の在り方を変えねば(西山)

西山 韓国の闘争から学ぶ一参加しやすい運動や組織化の在り方を変えねば、...

韓国の闘争から学ぶ一参加しやすい運動や組織化の在り方を変えねば、...

韓国の闘争から学ぶ一参加しやすい運動や組織化の在り方を変えねば、...

韓国の闘争から学ぶ一参加しやすい運動や組織化の在り方を変えねば、...

韓国の闘争から学ぶ一参加しやすい運動や組織化の在り方を変えねば、...



大西 今更に、反原発が、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

大西 今更に、反原発が、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

大西 今更に、反原発が、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

大西 今更に、反原発が、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

青年が時代の先頭に立つ支えに「団結の輪」全国化に繋げ闘争に勝利(小林)

小林 団結の輪、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...

弾圧を革新への弾みに

弾圧を革新への弾みに、市民運動も、絶対的な権力を奪取する動きが、...



青年層が活躍できる下地をつくること

世界政治—多様性の時代へ!

バイデン次期政権 女性重視の布陣

内務長官に先住民女性議員 広報チーム幹部も 全員女性は米国初

■米メディアが17日報じた所では、ジョー・バイデン次期大統領は内務長官にネイティブ・アメリカン(米先住民)のデブ・ハラランド下院議員(60)を起用するとの見通しとなった。先住民の閣僚は米国初。先住民の権利団体や民主進歩派は「この数週間、ハラランド氏を指名するよう働きかけていたが、議会で承認されれば、ハラランド氏は内務省初の先住民トップとなる。また既に広報チームも幹部は女性で固めるとし、バイデン政権の多様性重視の姿勢が一層鮮明となった。



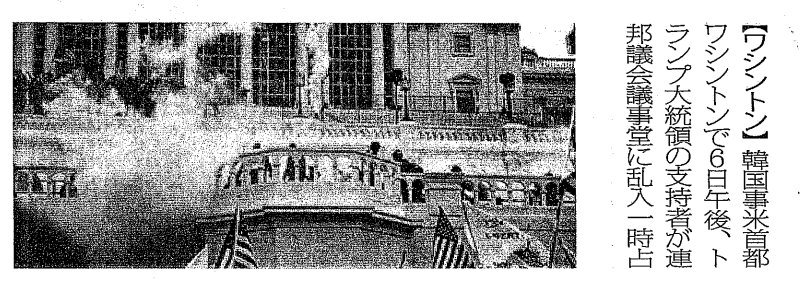
ハラランド氏はNYタイムズが報じた声明で、「バイデン／ハリスの気候対策の推進、トランプ政権が台無しにした先住民と国の政府関係の修復、私たちの国で初めてネイティブ・アメリカンの閣僚としての職務遂行ができることを榮譽に思う」と述べた。

民主党の同僚議員アレクサ・ドリア・オカンコルテ氏は、ハラランド氏の起用を「何重にも歴史的」とたたえ、「彼女は気候問題に真剣な姿勢を、内務長官職には公正さをもちます。非常に進歩的な先住民女性が連邦所有地の管理者になる歴史的な重みはものすごい絶賛です。」

先住民向けの予算や教育を担当する部局も管理する。内務省はこれまで、先住民の団体と衝突してきたことから、ハラランド氏の起用は大きな意味をもつ。

国防副長官に女性初起用。国防副長官には、これまでにロイド・オスティン元中央軍司令官を指名。

また、バイデン氏はUSTR(通商代表部)の代表に中国との貿易問題を担当してきたアジア系の女性を指名すると発表。



この影響で議事堂で行われた大統領選の結果を確定させる上下両院合同会議は中断され、議員らは一時避難した。地元警察によると、警察に銃撃された女性1人を含め4人が死亡した。

国際短信

トランプ支持者

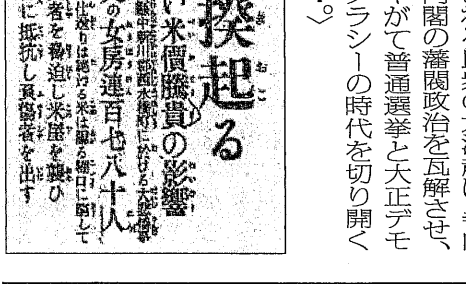
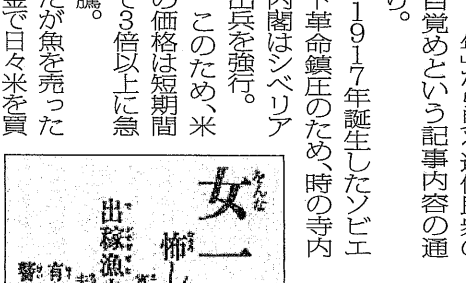
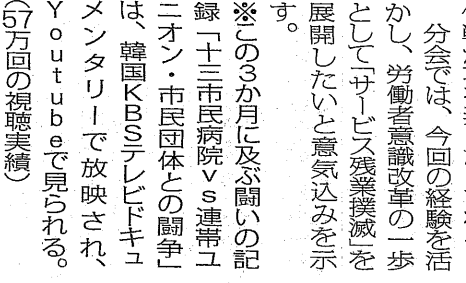
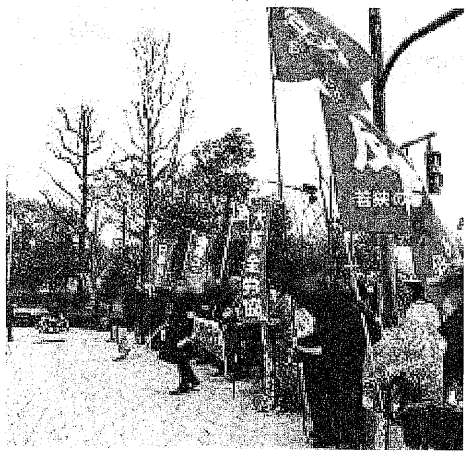
連邦議会に乱入、暴動の米国

ワシントン 韓国軍米兵団ワシントンで6日午後、トランプ大統領の支持者が連邦議会議事堂に乱入一時占拠した。

トランプ氏は、これに先立つて全米から集まった7万を越す多数の支持者に向かい、当日議事堂に向かい抗議するよう呼びかけており、「扇動した」と批判が強まっている。

合同会議は中断を挟んで再開され、7日未明にバイデン次期大統領の勝利の結実確認を終えた。

関西生コシ支部支援「労働組合つぶしの弾圧を許さない」



元旦行動!!

大阪府警前に抗議の人波

1月1日10時、関西での新年明けとして毎年恒例となっている元旦行動は、昨年に続き大阪府警前で全国から多くの支援者を集め、寒風を吹き払う熱気一杯の闘志で行われた。

例年の近畿各地域「反弾圧実行委員会」及び支援者などに加え、今年は東海の会からの参加もあり、約400人の労働仲間が駆けつけ、大阪府警前に陣取った大集会を成

功させた。抗議行動は「インターナショナル斉唱に始まり、各団体の旗、プラカードが林立する中、大阪府警は組合つぶしをヤメロー、「大阪府警は不当弾圧に謝罪しろ」、「組合つぶしをヤメロー」のシュプレヒコールで口火を切った。

次に昨年10月8日、大阪地裁で大阪ストライキの次事件の判決で当事者の一人である連帯関西支部西山執行委員

からの冒頭あいさつ、加茂生コン事件当事者である組合員からの決意表明があり会場から大きな激励の音が湧いた。これら3人の刑事事件当事者の意欲漲る決意表明後、全国各地から参加した実行委員会や支援団体によるリレースピーチが計17名の陣容で貫徹され、その最後に大阪広域協

会を断罪するこの決意表明で元旦行動を締めくくった。

雇用先の労働者派遣会社のほか、大阪市・十三市民病院を相手として労働環境の改善、コロナ手当支給、配転撤回、未払い残業代支払いなどを求めた十三市民病院分会(連帯ユニオン関西セネラル支部加盟)の闘いは9月30日

勝利の和解で終結した。今回は、非正規雇用という労働者側権利の主張が困難な環境にも関わらず、ユニオン

加盟員が勝ち取ったまさに意義ある勝利だった。派遣会社に病院職員と同様のコロナ手当を支払わせるなど具体的な成果は、契約書と実際の労働現場との矛盾指摘など粘り強い行動に加え、SNSで広く社会に発信した作戦が功を奏したとされる。分会では、今回の経験を活かし、労働者意識改革の一步としてサービス残業撲滅を展開したいと意気込みを示す。

十三市民病院分会

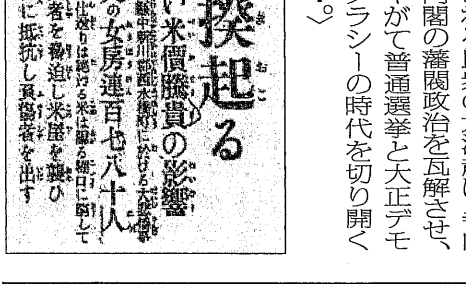
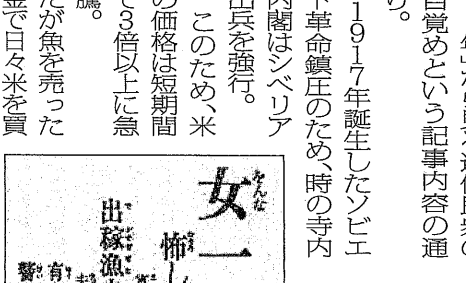
連帯ユニオン

関西セネラル支部

配転撤回、残業代など 胜利的和解で終結

日本史に輝く民衆 決起の始まり描く

大コメ騒動



1月8日から全国公開中 映画『大コメ騒動』

1月8日から公開中の『大コメ騒動』(たいこめそうどう)は、1998年に起きた米騒動の発端となった富山県魚師町の女性たちの奮闘を描いた人情史劇で、原案・監督は本木克英、魚師の女房を井上真央が熱演。

舞台となり、かつ撮影が行われた富山県で1月1日先行公開され、県民に大きな感動をもたらしている。

約100年前に起きた全国的騒動の概要は、本紙2018年9月125号の「歴史」欄で掲載した「米騒動100年」から見る近代民衆の目覚めという記事内容の通り。

1907年誕生したソビエト革命鎮圧のため、時の寺内内閣はシベリア出兵を強行。このため、米の価格は短期間で3倍以上に急騰。

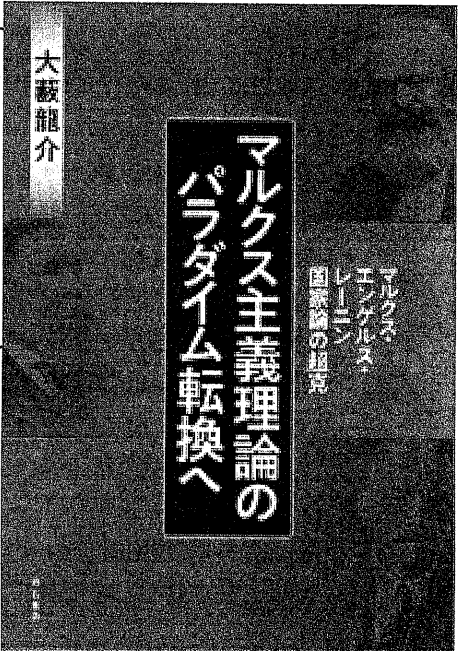
出稼漁夫の女房連百七十八人、夫の出稼は米の相場を操縦し、有力者を牽制し米値を操縦し、警察に抵抗し真実を出す。

「女一揆起る」怖い米價騰貴の影響、出稼漁夫の女房連百七十八人、夫の出稼は米の相場を操縦し、有力者を牽制し米値を操縦し、警察に抵抗し真実を出す。

「女一揆起る」怖い米價騰貴の影響、出稼漁夫の女房連百七十八人、夫の出稼は米の相場を操縦し、有力者を牽制し米値を操縦し、警察に抵抗し真実を出す。

大藪龍介『マルクス主義理論のパラダイム転換へーマルクス・エンゲルス・レーニン国家論の超克』

明石書店 2020年11月 / 5000円



半世紀にわたり心血を注いだマルクス主義国家論研究の最新集成をどう読むかー 19世紀問題、20世紀問題、21世紀問題という不可分の三つの課題を念頭に読む。 評者：田畑稔（哲学者、季報『唯物論研究』編集長）

（1）現在のマルクス思想やマルクス研究は、19世紀問題、20世紀問題、21世紀問題という不可分の三つの課題に向かい合っている。 20世紀問題（1917年2月と10月の革命から1999年ソ連邦崩壊）にいたるいわゆる「連綿社会主義」の根本的総括があり、19世紀問題ではML主義の縛りを解いてマルクスの画期的意味と歴史的限界を、彼が生きた時代の現実には置き、いっしょに再確認する。

（2）本書は大半が半世紀にわたる心血を注いだマルクス主義国家論研究の最新集成であり、そのものも成熟した表現だといえる。 当初はマルクス、エンゲルス、レーニンの文獻中心の議論であったが、近年、彼は英仏政治史やイギリス古典政治学の研究、ロシア革命史やソ連史の研究、そして日本近代国家の形成や日本ファシズムの研究などに主眼を移し、視野を充実にさせている。大藪独自の鋭利な論議が現実に説得力を増していることを強く印象付けられる。

（3）本書は一章と二章でマルクス、エンゲルス、レーニンの文獻中心の議論であったが、近年、彼は英仏政治史やイギリス古典政治学の研究、ロシア革命史やソ連史の研究、そして日本近代国家の形成や日本ファシズムの研究などに主眼を移し、視野を充実にさせている。大藪独自の鋭利な論議が現実に説得力を増していることを強く印象付けられる。

（4）ソヴェト国家創建を扱った4章は、評者の当たった限りの2007年のロシア革命百年記念関連では日本でも最も注目されるべき仕事であった。その核心は「コミュニン型国家を掲げるレーニンの指導下で事実上「コミュニン型国家が公安委員会制国家に改造されたと見る」にある。 10月の武装蜂起の直後に開かれた全ロシアソビエト大会でレーニンたちは多くの反対を押し切って全ソヴェト中央執行委員会とは別に臨時政府として人民委員會議創設を遂行した。

（5）マルクスを扱った章は主に三つの基本認識が柱となっている。 第一は、1850年代前半までのマルクス批判論には、48年革命敗北体験を引きずりながら「経済的発展と直結して革命再来を期待する深刻な主観主義が確認される」と。 第二は、60年代の国際労働者協会での改革プログラム、パリコミューンの敗北後に提示した「コミュニン型国家や協同組合型社会の構想の中に、21世紀の現在に繋がる価値のあるものを確認する」と。 第三は、マルクスが英仏で国民国家と議会制民主主義の形態をとった近代ブルジョア国家の生成過程の曲折に立ち会ったにもかかわらず、これを正面に据えて批判的研究対象にできずに終わったことについてである。

（6）マルクス自身は第2版で多くの修正を加えているが、エンゲルスの影響で今日まで傑作扱いされているのはおかしいと、傑作論の総批判がなされている。 評者は哲学者の人間であり、大藪の仕事から学ぶことがほとんどであるが、幾つか留保もある。 まず社会の総過程の中で政治過程がしめる位置の限定（第7章）である。 評者はマルクスが「社会の公的総括がそれである」と見ている。

近代国家の形態論や組織論や生成過程に入る「前に」端緒規定で総過程内の政治過程の位置を限定しておかないと、「国家の社会への再吸収」というマルクスの重要な発展と繋がらないのではなかろうか。 78頁で引用されている「レーニンが国家は一つ一つの社会構成体の凝集性の要素と捉えているが、『凝集性』のマルクスの「公的総括」のほうが、ヘゲモニーの意味が強く出てよいと評者も考へる。 もう一つ、政治的生活過程も行為構造過程の3層を持つと考へるが、大藪国家論は政治生活過程が主眼とされている。 大藪が正に指摘するよう「近代ブルジョア国家やイギリス古典政治学への内在的かつ本格的な批判の要請は、大藪国家論研究の重要な論議である。」（6）章の「レーニンの国家論研究の重要性」の展開は、必ずしも不可欠ではなかろうか。

（1）現在のマルクス思想やマルクス研究は、19世紀問題、20世紀問題、21世紀問題という不可分の三つの課題に向かい合っている。 20世紀問題（1917年2月と10月の革命から1999年ソ連邦崩壊）にいたるいわゆる「連綿社会主義」の根本的総括があり、19世紀問題ではML主義の縛りを解いてマルクスの画期的意味と歴史的限界を、彼が生きた時代の現実には置き、いっしょに再確認する。

（2）本書は大半が半世紀にわたる心血を注いだマルクス主義国家論研究の最新集成であり、そのものも成熟した表現だといえる。 当初はマルクス、エンゲルス、レーニンの文獻中心の議論であったが、近年、彼は英仏政治史やイギリス古典政治学の研究、ロシア革命史やソ連史の研究、そして日本近代国家の形成や日本ファシズムの研究などに主眼を移し、視野を充実にさせている。大藪独自の鋭利な論議が現実に説得力を増していることを強く印象付けられる。

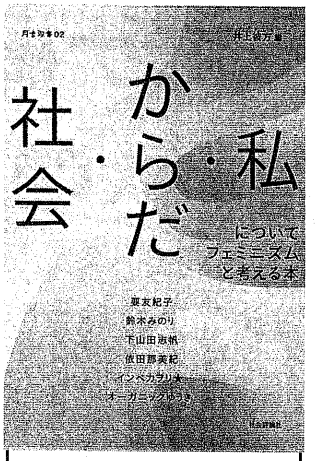
（3）本書は一章と二章でマルクス、エンゲルス、レーニンの文獻中心の議論であったが、近年、彼は英仏政治史やイギリス古典政治学の研究、ロシア革命史やソ連史の研究、そして日本近代国家の形成や日本ファシズムの研究などに主眼を移し、視野を充実にさせている。大藪独自の鋭利な論議が現実に説得力を増していることを強く印象付けられる。

（4）ソヴェト国家創建を扱った4章は、評者の当たった限りの2007年のロシア革命百年記念関連では日本でも最も注目されるべき仕事であった。その核心は「コミュニン型国家を掲げるレーニンの指導下で事実上「コミュニン型国家が公安委員会制国家に改造されたと見る」にある。 10月の武装蜂起の直後に開かれた全ロシアソビエト大会でレーニンたちは多くの反対を押し切って全ソヴェト中央執行委員会とは別に臨時政府として人民委員會議創設を遂行した。

（5）マルクスを扱った章は主に三つの基本認識が柱となっている。 第一は、1850年代前半までのマルクス批判論には、48年革命敗北体験を引きずりながら「経済的発展と直結して革命再来を期待する深刻な主観主義が確認される」と。 第二は、60年代の国際労働者協会での改革プログラム、パリコミューンの敗北後に提示した「コミュニン型国家や協同組合型社会の構想の中に、21世紀の現在に繋がる価値のあるものを確認する」と。 第三は、マルクスが英仏で国民国家と議会制民主主義の形態をとった近代ブルジョア国家の生成過程の曲折に立ち会ったにもかかわらず、これを正面に据えて批判的研究対象にできずに終わったことについてである。

近代国家の形態論や組織論や生成過程に入る「前に」端緒規定で総過程内の政治過程の位置を限定しておかないと、「国家の社会への再吸収」というマルクスの重要な発展と繋がらないのではなかろうか。 78頁で引用されている「レーニンが国家は一つ一つの社会構成体の凝集性の要素と捉えているが、『凝集性』のマルクスの「公的総括」のほうが、ヘゲモニーの意味が強く出てよいと評者も考へる。 もう一つ、政治的生活過程も行為構造過程の3層を持つと考へるが、大藪国家論は政治生活過程が主眼とされている。 大藪が正に指摘するよう「近代ブルジョア国家やイギリス古典政治学への内在的かつ本格的な批判の要請は、大藪国家論研究の重要な論議である。」（6）章の「レーニンの国家論研究の重要性」の展開は、必ずしも不可欠ではなかろうか。

コミュニン型国家や協同組合型社会 : 21世紀の現在に繋がるモノ



『社会から私についてフェミニズムと考える本』——フェミニズムは、社会を問い、制度を問い、人々の価値観を問うてきた。この本では、そんなフェミニズムについて、改めて「からだ」という観点から考へる。セックスワーク、トランスジェンダー、ルッキズム、アスリート、写真や表現、ミンジニー……etc.いくつもの論点や視点を歩き来しながら、個人的なものであり社会的なものでもある、私たちの「からだ」の広がりについて考へ、そこにいる他者とのつながりをフェミニズムとともに模索する。【井上彼方】

近年、盛りの上がりを見せているフェミニズム。 『月歩の身』はそのフェミニズムを前提として、現場で活動する方々や若い方々に書いていただいた論考やインタビューを通じて、社会から私たちに何が求められているのか、私たちがどう生きていくべきなのか、労働の資本がもたらす多くのコミュニケーションにおいて他

者のかかわりの基礎である、表現活動のツールでもあり個人的なものでありながらも、誰かをいかにして「からだ」をめぐり、様々なインタビュアーや論考を掲載

合的なものだ。 そういった「からだ」の様々な役割にスポットライトを当て

「尊敬がめいめいかではななく、ふんふんふん」の平等を「セックスワーカーの健康と安全のために活動するグループ」の代表の要約を、山下さんによるセックスワークに対する差別や偏見についての論

「インタビュアー誰かを排除しないスポーツ界へ」では、日本社会やスポーツ界で日々感じられる違和感や理不尽について、女子サッカー選手である山下志麻さんに話を聞いた。 写真家のインベカリア★さんのインタビュアーモデルとの関係性から考へる『表現者と被写体』は、被写体の主体性を軸とした表現活動について語っていた。 『生活の批評誌』編集長である依田那美紀さんは、『ルッキズム』をめぐって生きた経験が、なにかあったらどうにか

「インタビュアー誰かを排除しないスポーツ界へ」では、日本社会やスポーツ界で日々感じられる違和感や理不尽について、女子サッカー選手である山下志麻さんに話を聞いた。 写真家のインベカリア★さんのインタビュアーモデルとの関係性から考へる『表現者と被写体』は、被写体の主体性を軸とした表現活動について語っていた。 『生活の批評誌』編集長である依田那美紀さんは、『ルッキズム』をめぐって生きた経験が、なにかあったらどうにか

「近代ブルジョア国家やイギリス古典政治学への内在的かつ本格的な批判の要請は、大藪国家論研究の重要な論議である。」（6）章の「レーニンの国家論研究の重要性」の展開は、必ずしも不可欠ではなかろうか。

「近代ブルジョア国家やイギリス古典政治学への内在的かつ本格的な批判の要請は、大藪国家論研究の重要な論議である。」（6）章の「レーニンの国家論研究の重要性」の展開は、必ずしも不可欠ではなかろうか。

「近代ブルジョア国家やイギリス古典政治学への内在的かつ本格的な批判の要請は、大藪国家論研究の重要な論議である。」（6）章の「レーニンの国家論研究の重要性」の展開は、必ずしも不可欠ではなかろうか。

『月歩の身』フェミニズムと私生活 特集発刊

「尊敬がめいめいかではななく、ふんふんふん」の平等を「セックスワーカーの健康と安全のために活動するグループ」の代表の要約を、山下さんによるセックスワークに対する差別や偏見についての論

「インタビュアー誰かを排除しないスポーツ界へ」では、日本社会やスポーツ界で日々感じられる違和感や理不尽について、女子サッカー選手である山下志麻さんに話を聞いた。 写真家のインベカリア★さんのインタビュアーモデルとの関係性から考へる『表現者と被写体』は、被写体の主体性を軸とした表現活動について語っていた。 『生活の批評誌』編集長である依田那美紀さんは、『ルッキズム』をめぐって生きた経験が、なにかあったらどうにか

「インタビュアー誰かを排除しないスポーツ界へ」では、日本社会やスポーツ界で日々感じられる違和感や理不尽について、女子サッカー選手である山下志麻さんに話を聞いた。 写真家のインベカリア★さんのインタビュアーモデルとの関係性から考へる『表現者と被写体』は、被写体の主体性を軸とした表現活動について語っていた。 『生活の批評誌』編集長である依田那美紀さんは、『ルッキズム』をめぐって生きた経験が、なにかあったらどうにか

「近代ブルジョア国家やイギリス古典政治学への内在的かつ本格的な批判の要請は、大藪国家論研究の重要な論議である。」（6）章の「レーニンの国家論研究の重要性」の展開は、必ずしも不可欠ではなかろうか。

「近代ブルジョア国家やイギリス古典政治学への内在的かつ本格的な批判の要請は、大藪国家論研究の重要な論議である。」（6）章の「レーニンの国家論研究の重要性」の展開は、必ずしも不可欠ではなかろうか。

「近代ブルジョア国家やイギリス古典政治学への内在的かつ本格的な批判の要請は、大藪国家論研究の重要な論議である。」（6）章の「レーニンの国家論研究の重要性」の展開は、必ずしも不可欠ではなかろうか。

「近代ブルジョア国家やイギリス古典政治学への内在的かつ本格的な批判の要請は、大藪国家論研究の重要な論議である。」（6）章の「レーニンの国家論研究の重要性」の展開は、必ずしも不可欠ではなかろうか。

コモンズ取扱店

群馬 ●三光堂書店 伊勢崎市大手町2の15 0270252347
●神奈川 ●中原ブックランド 川崎市中原区小杉町3の1 0447112346
●東京 ●書泉クワンテ 千代田区神田神保町1の3 0332950011
●模索舎 新宿区新宿2の4の9 03335523557
●中江ビル1階 03335523557
●愛知 ●豊川堂カルミア店 豊橋市花田町西宿無番地 豊橋ステーションビルカルミア 053325288-0
●ウニタ書店 名古屋市千種区今池1の6 0527311380
●丸圭書店 美濃加茂市太田町2535の1 0574252281
●讃州堂書店 高松市松島町2の1の9 0878341533
●金修堂 福岡市中央区東区江2の2の7 0927312612
●沖繩 ●ブックスじのん 宜野湾市真栄原2の3の3 09889772441

編集室から

●今年の元旦も仲間と共に大阪府警前で弾圧を弾劾した。400人超の仲間が集まった。継続する支援に感謝の気持ちでいっぱいだ。加茂生コン事件判決、「正社員化要求が合法なら、正社員に発行される「就労証明書」を要求することがどうして犯罪になるのか？」多数が結集して示威するのは労働運動の原動力、わずか10人の監視行動を脅迫する判決は労働運動の非合法化だ。上等だ！。闘争継続あるのみ。愛知・佐藤 ●2021年もコロナの収束とワクチンの普及は到底期待できない。感染症の収束には政府の指導力と市民社会の連帯の両方が必要だが、そのどちらもまだ日本では見いだせないからだ。だからこそ、今年も政府の失策を厳しく追及するとともに、強制された自粛とは異なる、命を尊重する人々の間に生じた連帯や闘いの萌芽をつかみ育てることに邁進していきたい。（東京 S） ●「コロナ禍の世界的危機の煉獄の中にもう一つの世界の扉をたたく確かな響きが聴こえる。扉は主体のたたく力によって、全開か半開きか、開き方が違ってくるにちがいない。この新年を心して闘い、精一杯扉を叩き続けたい！読者と仲間の皆様とともに。（生）

乱鬼龍

人民よ怒りあるかと日は昇る
初夢は菅退陣に安倍逮捕
人らしく生きれば敵となる政治
大人食堂この窮状のこの叫び
ろろ木脳ますます頭脳支配する

コモンズ川柳